



GAZOO Racing 86/BRZ Race 第4戦 富士スピードウェイレースレポート

開催場所：富士スピードウェイ 開催日：6月7日(土)、6月8日(日)

#1 山野直也選手、見事な走りを見せるが惜しくも5位！

#7 RACER KASHIMA 選手、アクシデントをものともせず3位入賞！

2014年6月7日(土)、6月8日(日)、静岡県の富士スピードウェイにて GAZOO Racing 86/BRZ Race の第4戦が行われた。

今回のエントリー台数は84台で、7日(土)の予選は2組に分かれて行われた。

第3戦の天気とは違ってかわり、大雨のなか行われた今回の予選、#1 山野直也選手は2組、#7 RACER KASHIMA 選手は1組でそれぞれ予選を行い、山野選手は6位(Time 2'18.942)、RACER KASHIMA 選手は25位(Time 2'22.467)で予選を終えた。

同日に行われた決勝Bレースで4番グリッドからスタートした RACER KASHIMA 選手がレース序盤から激しい上位争いを繰り広げ、スリップした前方の車と接触するアクシデントをものともせず、見事に3位入賞を果たした。

8日(日)に行われた決勝Aレースは小雨の影響でハーフウェットのなか行われた。

11番グリッドからスタートした山野直也選手は難しい路面コンディションのなか、周を追うごとに徐々に順位を上げ、6位まで浮上する巧みな走りでチェッカー。

決勝Aレースは#962 織戸学選手が後続を引き離す走りでトップを独走し今大会初優勝を飾った。

・ CABANA Racing with P.MU #1 山野直也選手決勝レース後コメント

「決勝は、1 コーナーから 100R 入口付近までウェット、それ以外はドライという、かなり難しいコンディションでスタートしました。ドライセッティングと 今回がデビュー戦となる新しいタイヤが的中し、スタート直後の混乱を避けながらも、徐々に順位を上げていくことができました。残り 3 周あたりからも、前を行く 6 番手と激しいバトルを繰り広げながら、ファイナルラップの 13 コーナーでオーバーテイクに成功し、6 番手でゴールすることができました。次戦の十勝は、昨年チャンピオンを決めた縁起の良いサーキットなので、優勝を狙いたい。引き続き応援を宜しくお願いします。」

・ 決勝 A レース上位リザルト

- 1 #962 織戸学選手/TR86 クローズ EXPLODE
- 2 #82 谷口信輝選手/KTMS 86
- 3 #87 久保凜太郎選手/CG ROBOT86BSwNC

・ 決勝 B レース上位リザルト

- 1 #77 松代耕二選手/NUTEC サミット C.K.86
- 2 #75 手塚祐弥選手/栃木スバル DL モジュール BRZ
- 3 #7 RACER KASHIMA 選手/P.MU TOYOTA86